

2019情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	C032	行事名	ICT推進東京フォーラム「災害時を考慮したコミュニティメディアの新たな展開」	
行事形式	講演会	主催団体	ICT推進東京フォーラム実行委員会	
開催日	令和元年6月23日		開催場所	三鷹ネットワーク大学 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階
行事参加者数	約80名		WebサイトURL	http://www.soumu.go.jp/main_content/000620622.pdf

行事实施概要・アピール等

コミュニティメディアが災害時に力を発揮するには、地域の情報共有や観光・街興などに日頃から浸透していることが鍵となる。そこで、このフォーラムでは4件の講演によってコミュニティメディアを取り巻く動向をつかむと共に4件の事例紹介とパネル討論によってコミュニティメディアの魅力を如何に発揮させて地域社会への浸透を図るかという観点から今後の可能性について意見交換が行われた。

午後1時に開始し、まずICT推進東京フォーラム実行委員長の前田隆正氏の開会あいさつ、共催者である関東総合通信局長黒瀬泰平氏と三鷹市企画部担当部長秋山慎一氏のあいさつが行われた。続けて第1部では以下のよう
に基調講演と3件の講演が行われた。

- ・基調講演「ケーブルテレビと地域」 吉崎正弘氏〔(一社)日本ケーブルテレビ連盟理事長〕
- ・講演1「コミュニティFMの現状と今後の可能性について」 鈴木伸幸氏〔(一社)日本コミュニティ放送協会 関東地区協議会長〕
- ・講演2「自治体・市民の視点から考える、防災および災害時の地域メディアの機能」清原慶子氏〔前三鷹市長〕
- ・講演3「コミュニティメディアにおけるドローンの活用」 古橋大地氏〔青山学院大学地球社会共生学部教授〕

休憩をはさんで午後3時20分より第2部として、以下4件の事例紹介と引き続きパネル討論が行われた。

- ・事例紹介1 ケーブル放送関係:岡島浩司氏〔(株)東京地域コミュニケーション統括部部長〕
- ・事例紹介2 コミュニティFM関係:袴田荘之介氏〔調布エフエム放送(株) 編成課長〕
- ・事例紹介3 地域市民放送関係:元村直樹氏〔NPO法人むさしのみたか市民テレビ局 副代表理事〕
- ・事例紹介4 地域市民放送関係:長友眞理子氏〔NPO法人調布市民放送局副代表〕

最後に共催者の一つである関東ICT推進NPO連絡協議会幹事代表三木哲也氏の閉会あいさつが行われた。80名を超える参加者がであり、熱心な質問と活発な討論が行われた。

←ロードバース...セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

